広報あいかわ

発行所
秋田県北秋田郡
合川町役場
合川町公民館
（役場町民課 T 4
公民館 T62）

大きすぎる個人負担金

なぜ大野台開発に反対するのか

大野台を水田化し、その経済性を高めるために、国が特定開発として巨額の国費を投じて開発しようとしているのに、合川町が反対するのはおかしいと思われているので、これを少し解説して理解を深めなければならないと思います。

現在皆さんが既耕地水田を耕作して水利費をどれ程負担しているでしょうか。

合川町内では一〇アール（一反歩）当り最低百円位から最高は千五百円位までで普通五百円から千円位の負担となつて土地改良区等へ納めているようです。

これを安いと申す人もあり、高くてとても容易でないという人もあります。

そこで大野台を水田にするために八ケ村堰（米内沢の上流）の少し上流から電力で揚水する計画になつていますが、今春、国県が調査中間報告をした資料によつて分析してみると阿仁川の水量（平均）三、七七トンとみて　そのうち三トンを毎秒揚水した場合、六百六十ヘクタール（約六百六十町歩）に利用出来ることになつています。

この揚水施設には四億円程の工事費がかかり、三千三百万円は個人の負担になります。

その他建設工事と称する幹線道路、幹線水路、防災施設、補助溜池等約十億円の工事費のうち、個人負担は七千五百五十万円かかります。ここまでは個人負担が少ないので、上流米内沢方面には割に反対がありません。

次に附帯工事（合川地内は殆どこの分も負担することになります）と称して支線道路、支線用排水路等に一億四千万円ほどかかり、そのうち七千万円を個人負担しなければならないのです。

更に開墾費ですが、これは二億七千五百万円かかり個人がその六割にあたる一億六千五百万円を負担しなければなりません。

これで合川地域の人は二億一千万円余の負担となりますが、この外に、毎年電気料の負担と、国が一度買収して個人に売渡する農地代金（まだ明確に判つていませんが）の負担を含め一〇アール（一反歩）当り合計七千円を毎年個人が国へ支払うことになるわけであります。

皆さんが既耕地を耕作して一〇アール（一反歩）千円の水利費で困つているのに開墾した田地に一〇アール（一反歩）当り七千円を支払つて経営がなりたつか甚だ疑問だと思うのです。

それに揚水機は何十年に一ぺんは新しいものと取り換えなければなりません。

この大野台の開発にはほかにまだまだ困難な問題が山積しているのですが、私達は先ず第一にこの経済コストが引き合わない点を心配するものです。このままの状態で開発に着手することになると、新規に開田するために個人の負担となるお金は父祖伝来の既耕地や住宅を抵当に入れて農林漁業資金を借入れることになるわけであります。

そこで、私達は電力揚水でなくもつと上流から自然導水による工事とし水利費が毎年非常に少なくなるようにもつと国費を投資してもらい、できるならば一〇アール（一反歩）当りの諸負担金が千円から千五百円位までに引下げられることになれば着工を喜ぶ人が多いと思うのですが、現況では部落なり個人なりが自分の経営に合致した開墾をやつてゆくほうが寧ろ安定した農家経営となると確信されるのであります。

以上のほかに個人的に考えると難点が沢山あると思いますが当面の反対理由の一端を発表して御参考に供したいと思います。

（文責＝合川町大野台特定農地開発調査協議会）

農事告知板（六月）

◇苗代あとの利用

あなたの苗代あとは空いていませんか、今年はぜひ苗代あとに稲を植え、こんなことに注意しましょう。

①肥料の施し方

はじめの年はチツソを施さずリンサンを少なめにカリは倍量にし、ケイカルはできるだけ使用するようにし二～三年めのときは、昨年のあと作の出来具合で施肥料を加減しよう。

初年度では、三、三平方米（坪当り）の基準を過燐酸石灰一八、七五グラム（五匁）塩化加里四一、二五グラム（一五匁）ケイカル三七五グラム（一〇〇匁）の程度とするとよい。

②品種

藤坂五号、トワダ、ハツニシキ等が適します。

③植付の方法

通風、採光がよく、翌年の苗がムラ出来しないよう考慮し一、二年は一割減の株数で三、三平方米（一坪）当り五〇株前後として、二条並木が安全であり、二十一センチ（七寸）正方形のわくを一条抜きにした二条並木も安全であります。

④除草

草を取るだけにとどめ、中耕かき廻しはしないようにし、でき過ぎのようになつたら七月中旬、二四D、MCP、又はPCP等の除草剤を散布して倒伏をおさえるようつとめましよう。

◇本田植付後の管理

中耕除草を行うことは、雑草を除去するとともに土壌をかくはん反転させることによつて気水の透通を良好にし、温度を上昇させることひいては土壌中の肥効を増進し、稲の生育を旺盛にすることにあるから、次のことに充分注意しましよう。

（イ）一番除草は田植後十日前後に活着をまつて中耕除草機をかけ、土壌を反転かくはんして肥効の増進を促すとともに株ぎわの土を手で株間に掻き出して、すぼんでいた株を扇状に展開させて分けつを促進させましよう。

除草中一番除草が最も作柄にえいきようが大きいから適期を失なわないように計画的に作業を進めましよう。

（ロ）二番除草は一番除草後約十日位たつたら株ぎわの「元掻」をしながら除草をていねいに行い分けつの促進をはかることです。

除草回数の多少が生育ひいては収量にえいきようすることは、土質、時期、方法などでちがうが、気候が順調な年に回数が少ないと肥料の分解が抑制され、分けつを阻害し稈長、穂長も減少し収量が減ずることになります。

また、気候の不順な年には、除草回数を多くすると出穂成熟を遅延させ、かえつて害を受けることもあるので冷害の心配がある年は回数をへらして作柄の安定をはかりましよう。

（ハ）除草は天気のよい暖かい日の日中に行いましよう。

除草頃になると、農家は昼休みを二～三時間も取つて昼寝をして疲労の回復をはかるが、除草から考えると最も暑く、適した時間を逃がしていることは甚だ惜しい気がします。むしろ作業時間を早くして終るときは日の落ちない露の出て来ない内に作業を切り上げてゆつくりと休養をとることが大切であり、冷雨の日は除草を行うと地温を低下しかえつて労して害をすることになるから休養日とすることがよいと思われます。

低調だつた参院選

わが町の開票結果

六月二日行われた参議院選挙は予想したように一般住民の関心が低かつたが、各候補者の得票がはくちゆうした選挙であつた。

当町の開票は地方区で松野、内藤両候補の得票が接近してどちらが優勢か最後まで判明しないという熱戦であつた。

全国区は百二十二名の候補者のうち百四名がそれぞれ得票するという全国区の名にふさわしい選挙であつた。

わが町の開票の結果は次のとおりである。

▽地方区

二、三四一票　松野孝一（自現）

二、四一二票　内藤良平（社新）

▽全国区（五〇票未満省略）

八四三　石谷　憲男（自新）
八三一　鶴園　哲夫（社新）
三三一　米田　正文（自新）
二九六　牛田　寛（無新）
一六一　千葉千代世（社新）
一四六　木村禧八郎（社元）
一四四　重政　庸徳（自前）
一四二　森田　義衛（自前）
一三五　宮腰　喜助（無新）
八七　野上　元（社新）
八四　前田　久吉（緑前）
七七　鈴木　恭一（自前）
六五　鈴木　市蔵（共新）
六四　山本伊三郎（社新）
六一　中尾　辰義（無新）
五六　上林　忠次（自前）
五〇　奥　むめお（緑前）

本町の投票率

六八％に止る

わが町における参議院議員選挙の投票成績は、町選挙管理委員会、町連合青年会の積極的な棄権防止の呼びかけにもかかわらず、六八、二七％におわつた。

この投票率はわずか〇、二七％であつたが郡平均を下まわるものでこの成績ははじめてのものである。

町内の投票所別の投票率は次のとおりであるが、最高が三里の八五、三三％、最低が上杉の四八、九八％となつている。

①三里　八五、三三
②羽根山　八一、三〇
③鎌沢　七九、八八
④駅前　七九、六七
⑤増沢　七八、六一
⑥新田目　七八、三六
⑦三木田　七四、七三
⑧李岱　七二、三六
⑨杉山田　七〇、七〇
⑩木戸石　六九、一五
⑪根田　六五、三〇
⑫川井　五六、二三
⑬上杉　四八、九八

体育協会総会開く

六月二十一日東中で

合川町体育協会（会長松木村禧八郎（社元）一日午前十時より合川町東中学校で開催することになつた。当日の議題は、事業報告、決算の承認、今年度の事業計画、予算の決定、役員の改選などである。

午後からは、東中学校グラウンドで陸上競技審判講習会と町民体育大会の打合せ会も開かれます。

会員は勿論、新加入希望者の参加が望まれている。

なお、当日の昼食は、体育協会で準備している。

新方式で米価算出

だが要求通りに行かぬ実情

米の生産者値段は以前は出来秋に決めればよかつたが、三十年に予約売渡制度が実施されて以来、六月から七月にかけて決めるのが慣習となつた。食糧庁では昨年までのパリテイ方式を生産費、所得補償方式に切り替え、今月二十五日から開かれる米価審議会にはかるが、パリテイ方式というのは、他の物価との比率で決めるやり方であり、生産費、所得補償方式は実際の生産費を基礎としその中にふくまれる農家の労賃を都市の賃金なみにする考え方である。

食糧庁がこの方式に踏み切つたのは農業団体の要望によるものだが、生産費の決め方について両者の間に食い違いがあり、米価審議会は大モメするだろうとみられている。食糧庁が考えているのは、農家全体の生産費を平均して決める方法であるが、農業団体はバルク、ライン方式を主張している。これは、生産費を低い方から高い方へと順にならべ、一定のところをおさえるというやり方である。その八十番目をおさえて、適当な生産費であるとするのが、農業団体が要求しているバルク、ライン八〇％の線である。

農林省は今年の値段を昨年と同程度（百五十キロ＝石当り一万三百二十三円）にしようとしている。これに対し、農業団体は一万一千四百八十円以上を要求している。昨年は全農業団体は統一行動をとり、大挙して農林省に陳情したのであるが今年も要求実現を期して陳情をつずけてもらいたいものだ。

関農業委員辞任

後任に金田氏

町では農業共済組合推せんによる農業委員関喜兵衛氏が五月四日をもつて辞任したため欠員となつていた農業共済組合長）を任命した業委員に金田一蔵氏（町農

農地相談

抵当権設定済の農地を買つたが所有権はどうなるか

問　私は甲氏より自作田一〇アール（一反歩）を買うことにして農地法第三条の許可をうけたが、その後登記簿を調べたところ甲氏は、該地を抵当にして乙氏より借金していることがわかりました。うわさによれば、私の所有権は無効となるとのことであるが、本当でしようか。

答　甲氏が乙氏に借入金を返済して抵当権を抹消すれば問題ありませんが、甲氏が借入金を返済しない場合には、乙氏は抵当権を実行することになりましよう。抵当権の実行（競売）は抵当権設定当時の権利関係によつて行われますので、その後にあなたが所有権所得の登記をしていても、それをもつて競落者に対抗することが出来ませんので、所有権は競落者に移転します。不動産を売買するには必ず登記簿を見て権利関係を確認することが必要であります。又農地の競売に参加する時は知事より競売適格証明書をもらわねばなりません。

（農業委員会）

町政メモ

5月29日　課長会議
6月2日　参議院選挙
3日　失対事業予定地調査
9日　全県市町村長会議

みんな参加しよう
町民運動会
七月五日南地区で

スポーツを通して町民の融和と新しい町づくりをはかるためはじめられた合川町民運動会は、今年で五回をかぞえることになりました。

スポーツは政治や民族感情を離れ、お互いの立場を尊重しながら競うことに深い意義をもつとされているが全世界の各国代表が信義と友愛を深めるオリンピックが、一九六四年（昭和三十九年）東京で開催されることになったが、まさに世紀の大事業であり、オリンピックへの希望や大いものがある。

この町民運動会が全ての町民が参加し、オリンピックをめざす希望に燃える若人を中心として和合と団結をさらに強め、意義深い大会であることが期待されている。

開催実施要綱は次のとおりである。

◇日時　七月五日午前九時三十分より
◇場所　南中グランド
◇主催　合川町
◇主管　合川町体育協会
◇種目
○保育所＝遊戯
○小学校＝六種目（学校対抗）
○中学校＝六種目（学校対抗）
○青年会＝四種目（地区対抗）
○婦人会＝地区対抗リレー（地区一〇名一人一〇〇M）農協杯を予定、手踊り、仮装行列
○一般＝綱引き（地元小一年生と地元老人）
年令別リレー（地区対抗）
小学生男女各一人、中学生男女各一人、一〇代青年女一人、二〇代青年男女各一人、三〇代男一人四〇代男一人、五〇代男一人、計一〇人（一人一〇〇Mの一、〇〇〇M）
優勝チームに議長杯
職場対抗リレー（四〇〇M）
煙草リレー（地区対抗）三〇歳以上六人で五〇M

規則を守ろう
交通安全旬間はじまる

〝ひき逃げ〟〝衝突〟〝てんぷら〟などと毎日のように新聞やラジオで知らされる交通事故は、今年にはいつてからさらに急激にふえています。このように交通事故をさらに強め、意義深い大会であることが期待されている。

開催実施要綱は次のとおりである。

◇日時　七月五日午前九時三十分より
◇場所　南中グランド
◇主催　合川町

自転車が年々に激増している反面、道路などの交通施設がいぜんとして同じ状態にあることも考えられます。

しかし、交通事故の殆んどが交通規則を無視して車を走らせたり、酒を飲んで運転したり、対面交通を守らなかつたりして起つていることから、交通規則を守ろうという気持や人命を尊重するといつた気持がうすくなつていることがいちばんの理由となつているようです。

これらの交通事故を未然に防ぐため、六月十一日から二十日までの十日間、春の交通安全運動を全県いつせいに展開することになりました。

今年は、正しく通行すること、安全運転を実行すること、道路上のじゃまものを整理することの三点を重点として、県民によびかけることになつています。

恐しい伝貧から
馬をまもろう
伝貧検査日程きまる

町経済課では今年も家畜伝染病予防法による馬伝染性貧血検査を実施する準備を進めてきたが、いよいよ次の日程で実施することになつた。

馬伝染性貧血俗にいう伝貧（でんぴん）は馬にとつては、命とりであり、年々厳重な検査を行なつてきた結果真症馬も次第に減少してきているが、町内の馬飼育者は必ずこの検査を受け恐しい伝貧から馬をまもりましよう。

尚検査手数料が一頭につき百円となつております。

今年の検査日程は次のとおり。

六月十九日＝南中学校々庭（杉山田、雪田、鎌沢、三木田の各部落）
六月二十日＝場所同じ（摩当、三里、大内沢、芹沢の各部落）
六月二十二日＝北中学校々庭（八幡岱、木戸石、美栄、増沢の各部落）
六月二十三日＝西中学校々庭（東根田、西根田、李岱、羽根山、羽立、福田新田目の各部落）
六月二十四日＝東小学校々庭（川井、下杉、金沢、弥栄の各部落）
六月二十五日＝場所同じ（上杉、道城梅栄、桃栄の各部落）

李岱で一棟焼く
電気コンロの付け放しから

七日午前三時三十分ごろ李岱部落の庄司恵一さん（三三）方から出火、同家一棟一九五平方メートル（五九坪）を焼いて同四時ごろ鎮火した。

原因については米内沢警察署で調査の結果、庄司さん方で電気コンロをつけたまま置きわすれたためとみられているが、その損害額は約二百万円である。

この罹災建物の隣りには落合農業協同組合倉庫、前には合川郵便局舎があるなど、大きな建物が隣近していたが、折からの小雨の気象状況と地元消防団の早期消火活動によつて延焼を防止したものである。

町づくりグループ ②
――子供中心の演劇へ――
＝合川町卯月クラブ＝

「農村にも明かるい文化活動を」というスローガンのもとに誕生した演劇研究グループ。

昭和三十年に生れたから今年で満四年目を迎えたわけで、現在男九人、女七人、計十六人のコジンマリした世帯である。

例会は月に三回、発表会が近づくと一日おきぐらいに集会がもたれる。

例会は仲間づくりを中心として開かれるが、人間関係から社会常識などの勉強も行なわれる。しかしなんといつても話題の中心は〝演劇〟のはなし脚本、演技など〳〵。

現在まで上演した本教は七本全部農村生活から取材した脚本ばかりである今年の演し物は雑誌家の光に掲載された「長男」と佐渡の民話劇「鬼太鼓」の二本である。

鬼太鼓の踊りに、部落の獅子踊りを利用して振り付けするなど、玄人はだしの所を見せたりする。

彼等は「私達は素人で演技は下手です。でも演劇を通じて個人をみがき、より良い社会人となるための勉強をつづけます。

これからは子供中心の演劇を研究し少しでもみなさんのお役にたちたい」となかなかけなげな心意気を見せてくれる。

会員はほとんどが上杉の青年たちで、責任者は桜井厳君（下杉）である。

【写真は発表会の一場面】

慶弔だより

出生　自　五月一日　至　三十一日　（九名）

関美紀子、上杉仁一郎長女
米倉正光、上杉、義男二男
木村義久、下杉、留吉長男
村形柳子、川井、勇治長女
越前谷則子川井、末蔵二女
畠山　勉、李岱、由太郎孫
鈴木佳子、福田、富治　孫
伊東裕美、杉山田、与助孫
杉淵メイ子、雪田文之助孫
後藤ウメ、下杉、長一　母
石戸ソヨ、川井忠一郎祖母
斎藤リエ、新田目理一郎母
藤岡ヲモ、羽立、吉郎　母
山岡多郎、雪田多一郎長男
三浦リエ、三本田長治郎妻

死亡　（七名）

関寅五郎、道城、本人

農業経営に対する補助や融資（中）

資金の種類	貸付対象の施設の種類	標準事業費	債務保証委託申請書の農協に対する提出期限	県における債務保証決定期限
八 かん排水施設資金	かんがい排水用ポンプ及び附帯施設	○かん排水機動力機及び附帯施設 一基 七五、〇〇〇円	同	同
九 カッター資金	飼料用動力カッター	○動力用カッター 吹上式 三五、〇〇〇円 切落式 一台 一五、〇〇〇円 ○原動機を同時に必要とする場合 モーター（二馬力） 二〇、〇〇〇円 発動機（二馬力） 三五、〇〇〇円	六月十五日	七月
一〇 果樹棚資金	梨又はぶどうの果樹棚の新設	○果樹棚施設 一反当り 四八、〇〇〇円	一月十五日	二月
一一 農産加工資金	副業として営む農産加工のための機械器具および附帯施設	○動力縄仕上機 一台 ○動力わら打機 一台 ○動力製縄機 三五、〇〇〇円 ○動製莚機 一台 三〇、〇〇〇円 ○さく油施設 一組 一七、〇〇〇円 ○その他農産加工施設、農産加工施設については上屋のみは認めない 四〇、〇〇〇円	八月十五日 一月十五日	九月 二月
一二 堆肥舎資金	原則として大家畜保有農家の堆肥舎新設	○一棟当り六坪（坪当九、〇〇〇円） 五四、〇〇〇円	八月十五日	九月
一三 畜舎資金	大家畜用畜舎の新設	○一棟当り（坪当り二〇、〇〇〇円）	六月十五日	七月
一四 サイロ資金	サイロの新設	○小型（五尺×一〇尺） 一基 一五、〇〇〇円 ○大型（九尺×一八尺） 一基 九〇、〇〇〇円	六月十五日	七月
一五 蚕室資金	専用蚕室の新設	○一棟当り一〇坪（坪当り二五、四〇〇円）	六月十五日	七月
一六 小土地改良資金	一団地の事業に対する事業費が三五、〇〇〇円以下の小土地改良ならびに県道索道および附帯施設	○客土又は床締 一反歩当 八、〇〇〇円 ○暗きよ排水又は区画整理 一反歩当 一二、〇〇〇円 ○用排水路 一反歩当 八、〇〇〇円 ○開田 一反歩当 三五、〇〇〇円 ○開畑 一反歩当 三〇、〇〇〇円 ○溜池 一反歩当 一二、〇〇〇円 ○農道 一米当 一、〇〇〇円 ○索道 一米当 五〇〇円 ○手動式 一米当 一、〇〇〇円	八月十五日	九月
一七 草地改良資金	一団地の事業に対する事業費が三五、〇〇〇円以下の草地の造成又は改良	○一町歩当 三七、〇〇〇円	六月十五日	七月
一八 堆積盤資金	堆肥堆積盤の新設	○堆肥堆積盤（一基当六坪） 二〇、〇〇〇円	八月十五日	九月
一九 中小家畜舎資金	豚舎、鶏舎の新設	○鶏舎　普通鶏舎（一棟当九坪） 九〇、〇〇〇円 ○バタリー付鶏舎（一棟当六坪） 九〇、〇〇〇円	六月十五日	七月

（註）施設資金の融資額は標準事業費の百分の八〇である。
利子については右表の中二、三、一二、一三、一四、一五、一六、一七の項は県において利子補給（一部）し、また一部については県において債務の保証をすることになつている。

あとがき

◇長かつた選挙も参院選でようやくおわつた。わたくしたちは公約が着実に政治にとけこむことを期待して尊い一票を行使したことをわすれてはならない

◇五回目を迎えた町民運動会が七月五日に決定、全町民あげて参加し町づくりの団結をさらにつよめたいものだ。